

# Mizuho Daily Market Report

2024/7/10

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	160.92	161.33	+0.50	▲0.11
EUR	1.0818	1.0813	▲0.0011	+0.0068
AUD	0.6743	0.6741	+0.0004	+0.0074
SGD	1.3500	1.3509	+0.0009	▲0.0051
CNY	7.2718	7.2726	+0.0045	+0.0014
MYR	4.7100	4.7070	▲0.0017	▲0.0142
THB	36.41	36.40	▲0.07	▲0.46
IDR	16253	16250	▲5	▲145
PHP	58.45	58.44	▲0.09	▲0.36
INR	83.50	83.49	▲0.01	▲0.01
VND	25419	25419	+0	▲36

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.296%	+1.8 bp	▲13.6 bp
日本(10年)	1.092%	▲0.3 bp	+0.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.580%	+4.0 bp	▲2.3 bp
オーストラリア(5年)	4.108%	▲1.1 bp	▲3.2 bp
シンガポール(5年)	3.199%	+0.9 bp	▲5.2 bp
中国(5年)	1.996%	▲2.5 bp	+1.6 bp
マレーシア(5年)	3.638%	▲1.0 bp	▲3.4 bp
タイ(5年)	2.415%	▲0.4 bp	▲6.2 bp
インドネシア(5年)	6.933%	+2.3 bp	▲5.8 bp
フィリピン(5年)	6.157%	▲2.3 bp	▲13.3 bp
インド(5年)	6.986%	▲0.5 bp	▲3.5 bp
ベトナム(5年)	2.120%	+0.0 bp	▲3.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,291.97	▲0.1%	▲0.1%
N225(日本)	41,580.17	+2.0%	+3.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,903.62	▲1.3%	▲0.1%
ASX(オーストラリア)	4,452.61	▲0.7%	+0.5%
FTSE(シンガポール)	3,426.09	+0.6%	+1.7%
SSEC(中国)	2,959.37	+1.3%	▲1.3%
SENSEX(インド)	80,351.64	+0.5%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	7,269.80	+0.3%	+2.0%
KLSE(マレーシア)	1,614.42	+0.2%	+1.0%
PSE(フィリピン)	6,556.66	+0.4%	+3.1%
SETI(タイ)	1,319.92	▲0.2%	+2.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,293.71	+0.8%	+1.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	289.98	▲0.3%	▲0.8%
金	2,364.09	+0.2%	+1.5%
原油(WTI)	81.41	▲1.1%	▲1.7%
銅	9,711.02	▲0.5%	+1.9%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	160.00	—	164.00
EUR/USD	1.0770	—	1.0850
AUD/USD	0.6685	—	0.6980
USD/SGD	1.3460	—	1.3630
USD/CNY	7.2460	—	7.3290
USD/INR	4.5400	—	4.7230
USD/THB	36.30	—	37.65
USD/IDR	16200	—	16950
USD/PHP	58.30	—	60.70
USD/INR	83.00	—	84.10
USD/VND	25,000	—	26,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は160円台後半でオープン。日本株の堅調な値動きにドル円は底堅く推移。午後には日経平均株価が最高値を更新する動きにドル円も161円台前半まで上昇。その後株価が上げ幅を縮小するとドル円も上値重く推移し160円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨はパウエル議長証言を控え軟調推移。インドネシアは4営業日連続で上昇していたが、昨日は0.4%下落となった。

欧州時間のドル円は160円台後半でスタート。日経平均株価が史上最高値を更新する展開を受け、円売りが優勢となり、161円台前半まで上昇し、同水準にてNYオープン。午前中はパウエル議長の上院銀行委員会での証言が行われ、「利下げを実施するには一段と良好なインフレデータが必要」、「最新の労働市場データは労働市場がかなり冷え込んでいるという明確なシグナル」等と全体的に中立的な姿勢が示されたが、米金利は上昇し、ドル円も161円台前半まで上昇。午後は堅調な米3年債の入札結果から米金利が低下する展開を受け、161円台前半まで反落。その後は動意乏しい推移が続き、161円台前半でクローズ。

## 【金利】

昨日の米金利は上昇。足元の軟調な米経済指標を受けハト派のとなると予想されていたパウエル議長証言が中立的な姿勢であったことが好感され、長期債利回りについては5日ぶりの上昇、短期債利回りは2営業日連続での上昇となった。

## 【予想】

本日のドル円は上値重い値動きを予想。昨日はパウエル議長証言が予想ほどハト派でなかったことを受け、ドル買いの流れとなった。引き続き、円買い材料に乏しい状況は変わっていないため、ドル高円安トレンドは継続すると想定されるが、今週は米6月CPI等の重要指標の発表を控えているため様子見ムードが高まりやすいと考える。

## 【本日の予定】

(日本) 6月 国内企業物価指数  
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、25y超  
(アジア) 5月 NZ 純移住者数  
(アジア) 5月 フィリピン 貿易収支  
(アジア) 6月 NZ REINZ住宅売上高  
(アジア) 6月 中国 PPI / CPI  
(アジア) 6月 韓国 失業率  
(アジア) NZ 金融政策会合  
(欧州) 5月 キリジャ 鉱工業生産  
(欧州) 5月 伊 鉱工業生産  
(欧州) 伊 国債入札(12M)  
(欧州) 独 国債入札(15Y)  
(米国) 5月 卸売売上高 / 卸売在庫(確)  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) ゲールズビー・シカゴ 連銀総裁講演、ホウマンFRB理事講演  
(米国) パウエルFRB議長証言  
(米国) 国債入札(10Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。